

第4回

新型コロナウイルスの影響に関する緊急実態調査

報 告 書

製造・繊維・建設設備・卸売・小売・飲食サービス業

令和3年4月20日

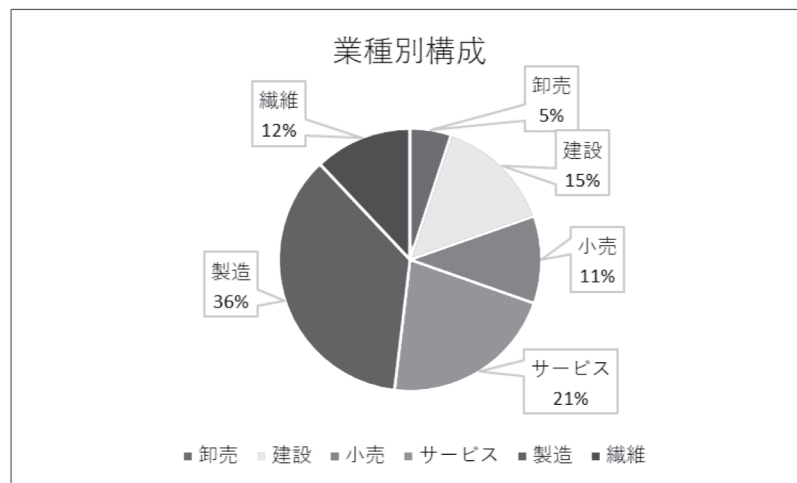
足利商工会議所

調査概要

- 1 調査目的 新型コロナウイルス感染拡大に伴う企業経営への影響について、その実態を把握することで今後の商工会議所事業を行う上での基礎資料とする。
- 2 調査期間 令和2年3月25日（木）～4月14日（水）
- 3 調査対象 製造・繊維・建設設備・卸売・小売・飲食サービス 206件
- 4 調査方法 調査票を郵送し、ファックスもしくは郵送による回収。
- 5 有効回答数 158件（回答率76.7%）

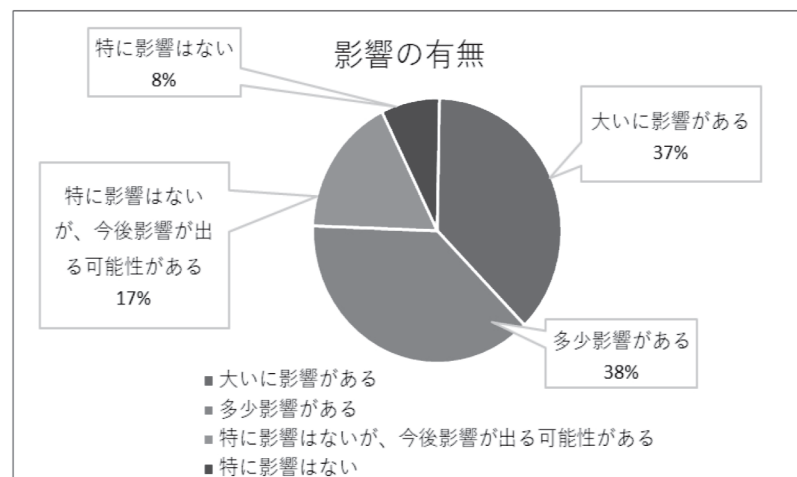
調査結果

(1) 回答企業の業種別構成

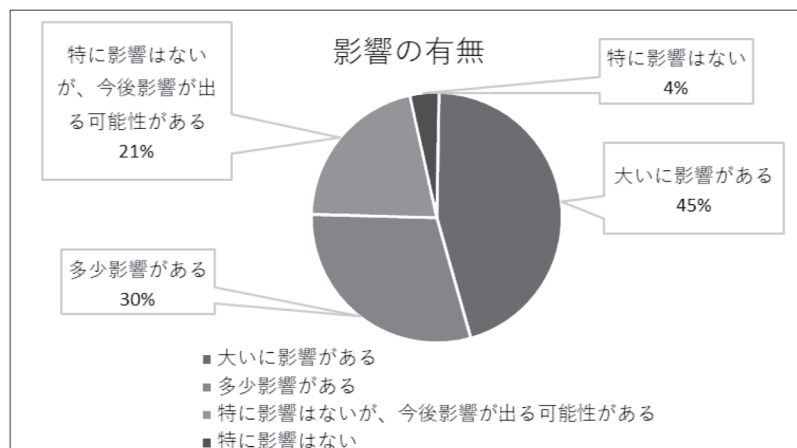


(2) 影響の有無

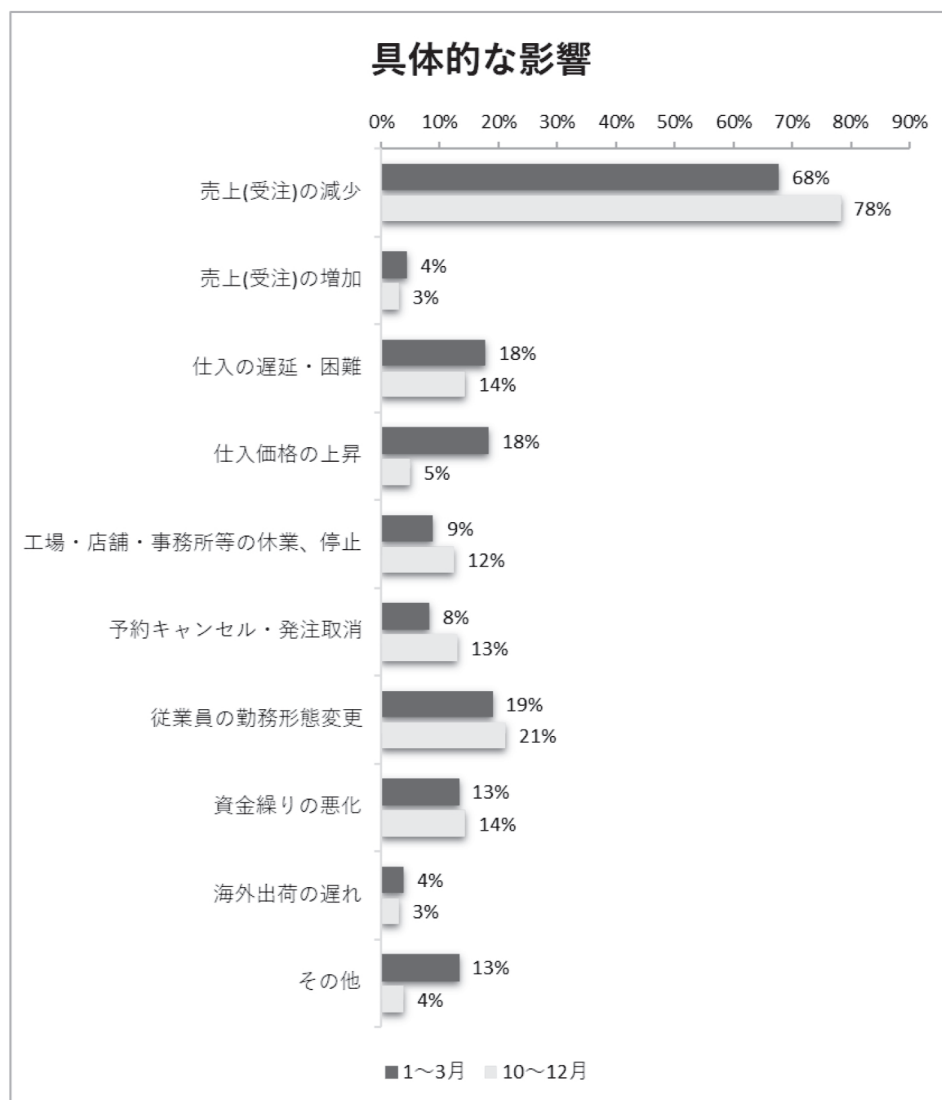
【R3. 1～3月期】



【R2. 10～12月期】



(3) 具体的な影響（複数回答）



＊上記、その他の内容

【製造業】

- ・商品構成の変化。
- ・開発の遅延。
- ・サプライチェーンへのマイナス影響。
- ・外国人実習生の出入の変動。
- ・事業計画が実施できない。
- ・得意企業におけるコロナの影響。

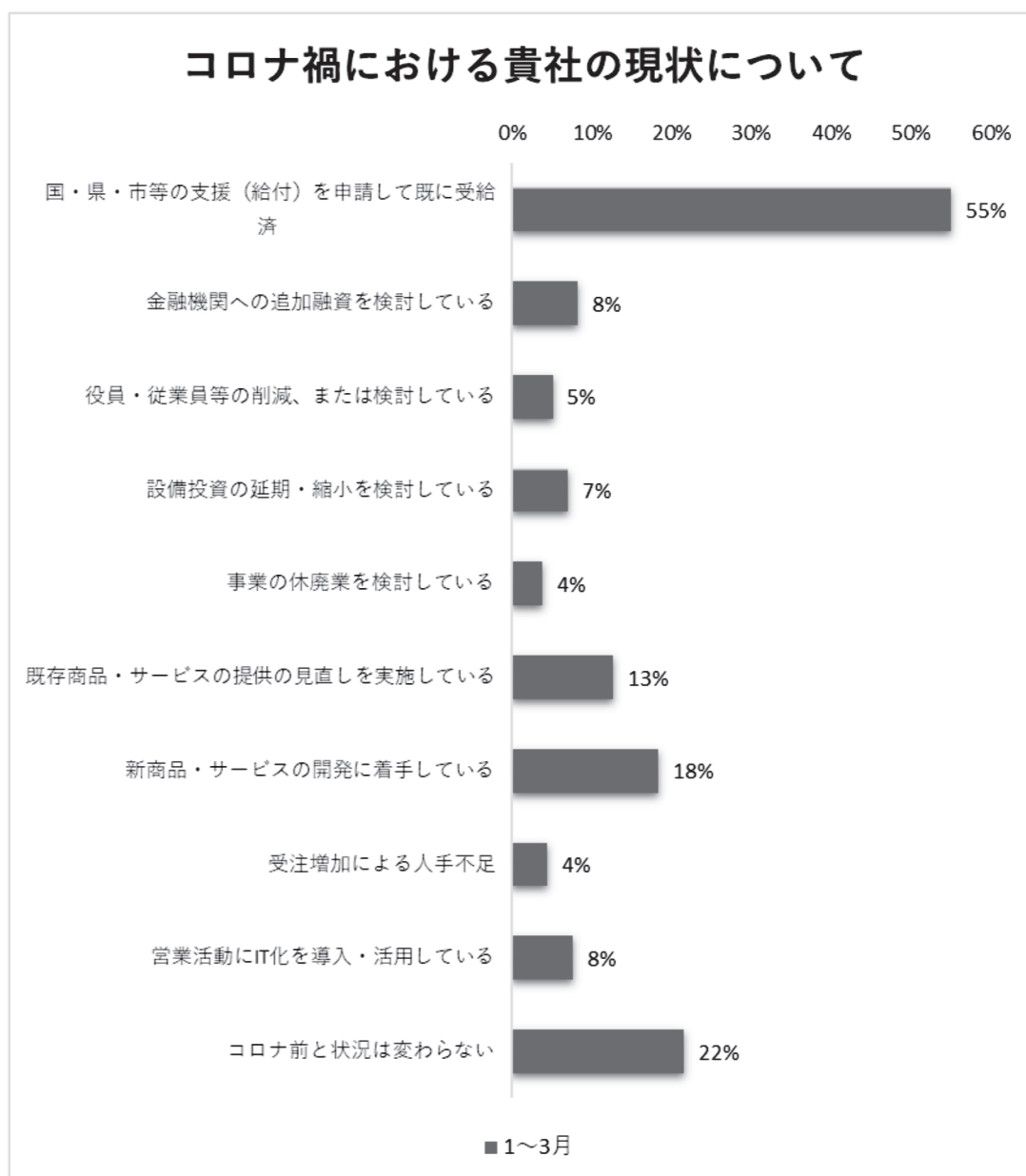
【建設業】

- ・既投資商品の損益の見通しの変更。

【サービス業】

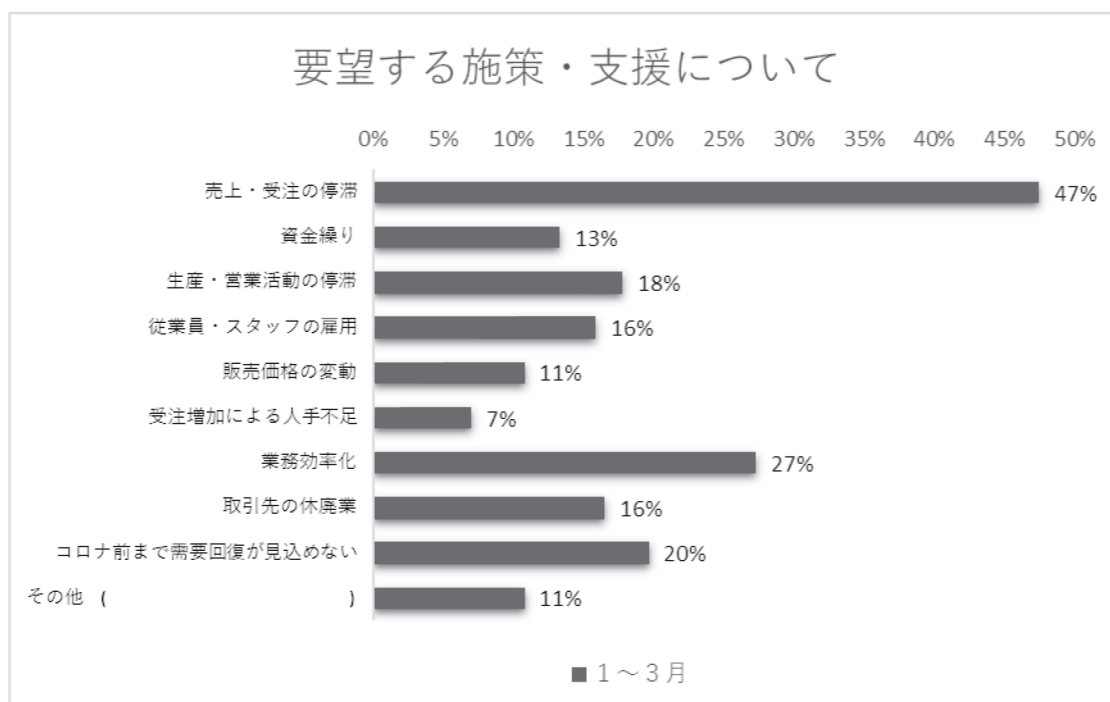
- ・来店スパンの長期化。
- ・営業活動の制限。

(4) コロナ禍における貴社の現状について（複数回答）



* 上記、その他の内容
特になし

(5) コロナ収束後の経営課題について



＊上記、その他の内容

【製造業】

- ・外国人技能実習生の往来ができない。

【建設業】

- ・無利子の借入で安定している。

【サービス業】

- ・生活様式の変化。
- ・来店スパンの短期化。

【小売業】

- ・わからない。

(6) 今後の必要な支援・要望等

【卸売業】

- ・補助金申請をしているが、数か月経ってもいまだに連絡なし。

【小売業】

- ・早急にワクチン接種をし、人の流れとイベントの再開が必要。

【製造業】

- ・ワクチンの早期接種の準備とアナフィラキシーによる体調不良の対応。
(例：大臣推奨のワクチン休暇をどう広めていくか、それによる国のバックアップなど。)

【建設業】

- ・ワクチン接種を急いでほしい。

【繊維業】

- ・祭、イベント関係の仕事なので中止が続き売上 90～95%減少での資金繰りの厳しさ。コロナ収束後の資金の支援が心配。
- ・コロナの早い終息を祈っている。
- ・持続化給付金をするべき。一時支援金は額が小さすぎるうえ、対象範囲が狭すぎる。
- ・少し時間をかけて終息を待つしかない。

【サービス業】

- ・国・県・市等の支援（給付）や金融機関の融資が企業活動の継続にどの程度有効であったか、検証する必要があるのではないか。
- ・外食部門の影響が特に大きく、このままいくと休業を検討せざるを得ない。前回の時短協力金については、お店の大小にかかわらず支給されたため、今後は売り上げに対しての支給額を検討していただきたい。できれば会食はすべていけない雰囲気から、感染対策が充実している店に対しては、PRができるような対策を打ち出していくことが必要と思う。

